

はっちみ

http://hacchi.jp

vol.17

このまちがもっと、このまちらしく輝くためのソウソウ開化。
「はっち」が贈る、おいしい情報。

はっち魚ラボ
魚をめぐる八戸カルチャーを掘り起こそう

八戸ぐるりおさんぽ旅
たまにはのんびりバスさんぽ

ものづくりスタジオ卒業生紹介
「漆/jewelry 工房 LANDPROTECT」、「里山夢食堂」

hacchi event programs イベント情報

- * ■はっちの七夕**

7月1日(火)～21日(月・祝)
短冊飾りの展示や七夕茶会のほか、音楽イベントやシークラスの展示を開催。
- * ■銀座美人塾 in はっち ～真の美人になるために～**

8月2日(土) 13:00～15:00
対馬ルリ子(八戸大使)&エリカ・アンギャル(元ミス・ユニバース・ジャパン公式栄養コンサルタント)が女性に贈るトークセッション。
- * ■ストリート投げ銭ライブ in はっち**

7月9日(水)・23日(水)
8月20日(水)・27日(水)
9月10日(水)・24日(水)
1階 はっちひろば 開場 19:00～
- * ■ハチノヘものがたり ～八戸の海と人との物語～**

お披露目上映 7月5日(土) 17:30～19:00
展示 7月6日(日)～21日(月・祝) 9:00～21:00
オランダ在住のアーティストによる、八戸にまつわる映像展示。
- * ■「私の戦争体験 ～銃後を守った人々～」 映像上映**

8月13日(水)～15日(金) 9:00～18:00
八戸に住む 3 人の戦争体験者が語るものがたり。市民学芸員が制作したインタビュー映像の上映企画です。
- * ■ものスタブチフェスティバル**

7月12日(土)・8月9日(土)・9月13日(土)
ものづくり体験、この日限定のオリジナルフードを提供。
- 演劇公演【もろびとこぞりて笛を吹く】**

7月26日(土)・27日(日)
26 日開演 19:00、27 日①開演 14:00 ②開演 18:00
2 階 シアター 2
問合せ：morobito.fuefuki@gmail.com
- * ■山本まゆみ色鉛筆画展 4scenes**

8月15日(金)～18日(月) 9:00～21:00 ※最終日は 17:00 まで
2 階 ギャラリー 2 問合せ：山本 0178-79-4513
- * ■お祭りinはっち**

7月27日(日)～8月15日(金)
八戸三社大祭山車展示や歴史パネル展、創作和紙人形展示のほか、小太鼓体験などを開催。
- * ■小原流八戸支部 花の輪・人の輪 みんなの花展 ～涼を奏でる～**

8月23日(土)・24日(日) 10:00～19:00 ※最終日は 17:00 まで
1 階 はっちひろば・シアター 1・ギャラリー 1
問合せ：小原流八戸支部 支部長 荒瀬豊波 0178-96-3226
- * ■モヨツテ参道の日 ～中心街におしやして出かけよう～**

7月19日(土)・20日(日)
8月16日(土)・17日(日)
9月20日(土)・21日(日)
- * ■和日カフェ ～日本文化に親しむ日～**

7月20日(日)・8月17日(日)・9月21日(日)
いけばな体験、お茶席など。
- * が付いているイベントは、はっちの自主事業です。

information 市内施設情報

八戸市美術館
■コレクション展Ⅰ
『藍～Japan Blue～』

7月21日(月・祝) まで

着物、浴衣、作務衣から現代のジーンズにいたるまで、「藍」は日本人にとって馴染み深く暮らしに欠かせないもの。「ジャパン・ブルー」と呼ばれる藍の繊細にして多数の表現が並ぶ世界を紹介します。

〈主な展示作品〉
久留米着物「花と波」森山虎雄、長板染中形浴衣・藍染荒磯文着物文、大漁半纏(八戸市博物館所蔵)、サシコツツレ(八戸市博物館所蔵) 菱刺し(八戸市博物館所蔵) ほか

🕒 9:00～17:00(受付は16:30まで)
📅 6月30日・7月14日
☎ 0178-45-8338
📍 http://www.city.hachinohe.aomori.jp/art/



藍染紬織着物
『舟出』志村ふくみ

八戸市博物館
■八戸藩開藩 350 年記念特別展
『八戸と 9 人の藩主』

7月5日(土)～8月24日(日)

今年で八戸藩が開藩 350 年を迎えることを記念し、歴代藩主たちにスポットを当て、八戸藩にまつわる資料や八戸の歴史を辿る展示会。博物館学芸員が資料を解説するギャラリートークや、八戸の城下町を歩く館外フィールドワーク「八戸城下めぐり」などイベント盛りだくさんです。

🕒 9:00～17:00(入館は16:30まで)
📅 7月14日・22日・28日・8月11日・18日
☎ 0178-44-8111
📍 http://www.hachinohe.ed.jp/haku/



市指定文化財
本小札勝色威二枚胴具足
附具足櫃
(三八城神社所蔵)

八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館
■トーテムボールの人びと
ー狩猟・漁労採集民のくらしー

8月1日(金)～9月15日(月・祝)

北アメリカ、アラスカからカナダの太平洋岸に暮らしていた北西海岸先住民。“トーテムボールの人びと”として知られる彼らの世界観やくらしを紹介しながら、重要な食料であった“サケ・マス”に注目し、縄文時代の漁労活動を紹介します。

🕒 9:00～17:00(受付は16:30まで)
📅 8月11日・18日・25日・9月8日
☎ 0178-38-9511
📍 http://www.korekawa-jomon.jp/



蓋付彩色蒸し曲げ木製箱
(北海道立北方民族博物館蔵)

hacchi news はっちニュース

八戸市が平成25年度文化庁長官表彰(文化芸術創造都市部門)を受表彰!!

今回の表彰は、八戸三社大祭などの伝統文化から新しい文化まで、多様で活発な市民文化活動と、「はっち」「南郷アートプロジェクト」などによるアートを通したまちづくりが評価されたもので、青森県では初となります。

来館者 300 万人達成 !!

平成 23 年 2 月 11 日の開館以来、皆様のおかげを持ちまして、5 月 30 日に 300 万人目の来館者をお迎えしました。「はっち」は、これからも皆さんと一緒に八戸を元気にしていきます。



300万人目の来館者の西野さん親子

〈はっち情報発信中!!〉

📘 https://www.facebook.com/hacchi8

🐦 https://twitter.com/hacchi_staff

🍏 iPhone 無料アプリ i8nohe(あい・はちのへ)

その他、各社新聞、コミュニティラジオ BeFM でも情報発信中です。

streets event まちなか情報

■八戸三社大祭

約 290 年の歴史と伝統を誇る八戸地方最大のお祭りで、国の重要無形民俗文化財に指定されています。おがみ神社・長者山新羅神社・神明宮の三神社の神輿行列と豪華絢爛な 27 台もの山車は圧巻です。はっちでも、三社大祭にちなみ、山車展示や歴史パネル展、創作和紙人形展示のほか、小太鼓体験などを開催します。

🗓️ [前夜祭] 7月31日(木)・[お通り] 8月1日(金)・[中目] 8月2日(土) [お還り] 8月3日(日)・[後夜祭] 8月4日(月)

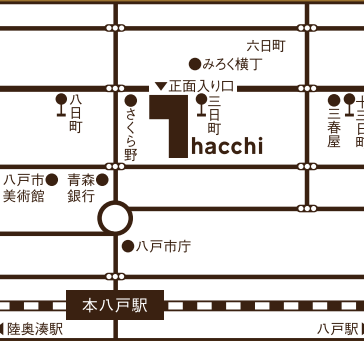
📍 八戸市中心街
☎ 0178-41-1661 (八戸観光コンベンション協会)
📍 http://www.hachinohe-cb.jp



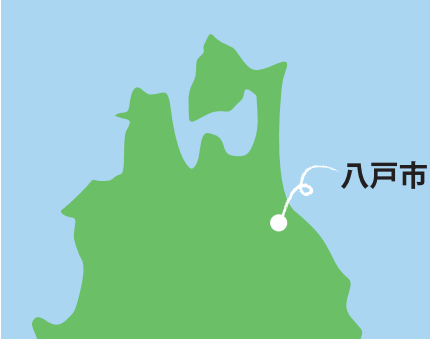
八戸ポータルミュージアム「はっち」は地域の資源を大事に想いながら新しい魅力を創り出すところ。まちづくり、文化芸術、観光、ものづくり、子育てを軸とした活動をサポートする多様な設備を備えています。

八戸ポータルミュージアムはっち http://hacchi.jp
TEL 0178-22-8228 FAX 0178-22-8808
〒031-0032 青森県八戸市三日町 11-1
開館時間 / 9:00～21:00 ※こどもはっち開館時間 9:30～16:30
休館日 / 毎月第 2 火曜日、12 月 31 日及び 1 月 1 日
はっちリレーショナルプレス【はっちみち】vol.17
発行：八戸市 まちづくり文化スポーツ観光部 八戸ポータルミュージアム 発行月：平成 26 年 6 月
表紙協力：柳田 真理子

【交通のご案内】
バス / 八戸駅東口からバス八戸市中心街方面行き[約25分]
八戸中心街ターミナル(三日町)下車すぐ
JR / 八戸駅からJR八戸線本八戸駅下車[徒歩約11分]
車 / 八戸駅から車で[約15分]
※一般来館者の駐車場はございません。
お近くの有料駐車場をご利用ください。



八戸の魚文化



八戸市

【八戸で水揚げされる主な魚介類】
スルメイカ、ヤリイカ、サバ、スケトウダラ、タラ、カタクチイワシ、サケ、カレイ、ヒラメ、コウジンメヌケ、キンキ、アンコウ、イナダ・ブリ、ヒラガニ、毛ガニ、タコ、ウニ、アワビ、ホッキガイ



八戸港は、藩政時代から江戸方面との交易拠点として栄えてきました。水揚げされる主な魚種はイカ、サバで、数量全体の7割以上を占めています。特にイカは、長年にわたり水揚げ日本一を誇っています。港にはおよそ60種類ほどの魚が水揚げされ、季節ごとに旬の味を楽しむことができます。

はっち魚ラボ

魚をめぐる
八戸カルチャーを掘り起こそう
―「はっち魚ラボ」とは？―
八戸では、多くの人たちが漁業を産業にして、こどもの頃から新鮮な魚を食べてきました。八戸の日常には、魚食の知恵と文化があるのです。
「はっち魚ラボ」は、魚のまち・八戸に生きる魚をめぐるひとや技・知恵を改めて見つめ直すプロジェクト。おとなも子どももみんな一緒に、ふたつとない八戸の魚カルチャーとおいしい魚を味わいましょう。

魚ラボの最新情報はこれで Check!



ほぼ毎月発行する、魚ラボ会やフィッシングのお知らせ、レポートを中心に、八戸の魚食文化にまつわる記事を掲載していく新聞です。はっちや市内の施設・協力店舗に設置していますので、ぜひお手にとってみてください。



魚ラボード

はっちひろばに設置されている、祝い魚のキンキをイメージした赤い黒板。魚ラボのイベントやレポートなど、最新情報を随時更新していきます。はっちにお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。

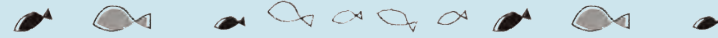


はっち魚ラボ web サイト

<http://hacchi.jp/programs2/gyolabo/>



「はっちフィッシング」で検索！



■魚ラボ会スケジュール

7月12日(土) 18:30～20:30
「魚屋のいい仕事」

8月3日(日) 13:30～15:30
「私流イカのさばき方」
参加費：500円

※平成27年2月まで毎月予定。

■参加条件

月1回ははっちで開催するミーティングにご参加ください。
初めての方は事前にはっち、または「はっちフィッシング」Facebook ページからメッセージにてお問い合わせください。

■ワークショップ開催日

8月10日(日) 13:00～17:00
9月6日(土) 13:00～17:00
9月27日(土) 13:00～17:00
参加費：1,000円

■発表日

10月4日(土) ①14:00 ②16:00

■講師：白井啓之(音楽家)

※参加は事前にお問い合わせください。



魚食をめぐる語り合い
「魚ラボ会」は、さまざまな切り口で、「魚を食べる」ことについて、ゲストと参加者が語り合う時間です。知っているようで知らなかった魚をめぐる知恵や技、美学、魚をおいしく食べる文化の魅力を、ゲストと一緒に見つけていきましょう。



取材で発見 魚食のあれこれ
毎月テーマを変えて、八戸の豊かな魚食カルチャーを取材し、ブログやSNSで発信する「はっちフィッシング」。取材するのは市民公募メンバー。あなたのご参加をお待ちしています！



魚×ケチャ？
前代未聞のパフォーマンス！
世界に知られるバリ島の民俗芸能「ケチャ」。声だけで奏でられる舞踊劇に、八戸ゆかりの魚の名前をあてはめながらケチャを作る楽しい企画です。八戸の新しい芸能になるかも？

はちのへ 魚ケチャ ワークショップ

写真家が切り取る魚文化
写真家の田附勝さんが八戸の海・魚文化を撮影するプログラム。東北の土地に息づく日常と非日常の風景を撮影してきた写真家は、八戸をどのように写し出すのでしょうか。カメラを通して知られる八戸が浮かび上がってきます。
※写真展 平成27年1～2月開催予定



八戸小唄
唄に夜明けた 鵬の港
船は出て行く 南へ北へ
ハヨイヤサ
鯨の岬は 潮煙り
けむる波止場に 船つく頃は
白い翼を 夕陽にそめて
島 海猫 だれを待つ
いかりおろせば さ霧の中に
あかい灯影が チラチラ見える
行こかなつかし あの港
嶽の日和に 稲の花盛り
娘おどれよ おしまこ踊り
城下二万石 菊の里

八戸小唄 (1931)

作詞：法師浜桜白 作曲：後藤桃水

1931年(昭和6)に当時の八戸市長 神田重雄の呼びかけにより作られた。民謡調のメロディに乗せて港町八戸の情景を軽妙に歌った曲で、1933年(昭和8)にレコード化され全国に広まった。三橋美智也などによる録音もある。市内で流し踊りが行われるなど、現在も八戸市民に親しまれている。

写真／和井田 登 わいだ のぼる (1920～1999)

「北海に行く」(撮影地／鯨 昭和33年5月1日) 八戸市博物館 所蔵

青森県八戸市生まれ。日本大学芸術学部映画科卒業。シベリア抑留から帰還後は八戸で暮らし、地元の文化や風物を撮影し続けた。作品は、八戸市博物館やはっちの館内展示で見ることができる。1965年(昭和40)に八戸市文化賞、1990年(平成2) 八戸市功労者を受賞。



田附さんの取材・撮影に乞うご期待!!

5月中旬、田附勝さんは八戸市に滞在し、沿岸部の漁業関係者や釣り人、魚屋さんなど、「海」・「魚」に関わる人々への取材・撮影をスタートしました。これからもほぼ毎月、八戸を訪れるという田附さん。作品に期待が高まります。

田附 勝 たつきまさる

1974年富山県生まれ。1998年、フリーランスとして活動開始。2007年に写真集『DECOTORA』を刊行。2011年発表した写真集『東北』で第37回木村伊兵衛写真賞を受賞。 <http://tatsukimasaru.com/>



撮影スポット

四季を楽しむ 三陸復興国立公園・種差海岸

種差海岸を代表する種差天然芝生地は、広大な天然の芝生が波打ち際まで広がり、世界でも他に類を見ない海岸線が続きます。また、蕪島から岩手県久慈市まで先行開通している長距離自然歩道「みちのく潮風トレイル」では、トレッキングをしながら、季節によって様々な高山植物と海浜植物が楽しめます。



平成 26 年 7 月 12 日には「種差海岸インフォメーションセンター」と「種差海岸休憩所」がオープン！(写真はイメージです)

三陸復興国立公園 種差海岸ガイド
☑ ガイド 1 人につき 1,000 円
(10 名に 1 人ガイドが付きます)
☑ 種差海岸ボランティアガイドクラブ
TEL 0178-39-3137

帰りは鮫駅まで
ワンコインバスで戻り
中心街行のバスに
乗り換えよう！



昭和の香りたよう 中心街横丁

路地を一本入ると、昭和の香りがたよう横丁ワールドが広がります。まるで演歌の舞台になりそうなお店、匂いに誘われふらっと入りたくなるようなお店など様々なジャンルのお店が並んでいて、職場の同僚やカップル、気の置けない仲間たちと、お気に入りの一軒を探してみても？



魚のまち・八戸ならではの新鮮な海鮮料理も味わえる！



途中下車して…



縁結び&かぶあがり祈願 蕪島

ウミネコの繁殖地として、国の天然記念物に指定されている蕪島。毎年 3 月上旬には数万羽のウミネコが産卵のために飛来し、8 月上旬に島を離れるまでウミネコの生態を間近で見ることができます。夏には海水浴場としても利用され、市民憩いの場として愛されています。ウミネコからめでたく(?) フンをかけられた場合は、蕪嶋神社で「会運証明書」がもらえるぞ！



撮影スポット

横丁の片隅にいるキャラクター 「よっぱらいほやじ」

横丁の人気キャラクター「よっぱらいほやじ」を見つけて記念写真を撮りましょう★
デザイン：竹本真紀
(アーティスト・八戸市出身)



中心街にあるオブジェ

中心街の通りには、八戸の観光名所や祭事を表したオブジェが存在。全部でいくつあるか探してみるのも楽しいかも♪



鮫のオブジェで記念撮影 鮫駅

三陸復興国立公園の北の玄関口である鮫駅。駅に降りると目の前には大きな口を開けたサメがお出迎え！ここを起点に、100 円で利用できる種差海岸遊覧バス〜ワンコインバス・うみねこ号〜が運行されています。

☑ 八戸市鮫町字日二子石 18



種差海岸や八戸のお祭りなどのラッピングバスに乗って種差海岸を目指そう！



中心街を歩いて楽しむ！ まち歩き

江戸時代、城下町として栄えた八戸市中心街。城下町の名残である町名や、市日に由来する町名——八戸の歴史をたどる中心街散策を楽しんでみてはいかがでしょうか？



おいしいお店や
おしゃれなお店は
これでチェック！

まち歩きガイド
① [午前プラン] 11:00~12:00
[午後プラン] 14:00~15:00
一人 1,200 円 (大人・子ども共に)
☑ 八戸観光コンベンション協会
☎ 0178-41-1661
4 日前までに要予約
※時間までにはうちに集合



八戸中心街ターミナルモビリティセンター 通称：モビセン

八戸市内のバス情報はここから入手できます。バス路線や運賃、時間など総合案内所の機能を持つモビセン。すべてのバス停の時刻が掲載された「路線別時刻表」も忘れずにゲット。

バスの情報や
お得な回数券はここから！



市内を 1 日満喫するために「1 日乗車券」を購入！

【1 日乗車券】
大人 600 円 子ども 300 円
※市営バス、南部バス共に販売

☑ 八戸市三日町 14-2 青山テラス 1 階
☎ 0178-20-9150 ☎ 0178-45-3280
① 平日 9:00~18:00 土曜 9:00~17:00
☑ 日曜・祝日



八戸ポータルミュージアム 通称：はっち

八戸の情報はここから。館内には八戸の魅力を凝縮した観光展示や、地域の食材を使った飲食店があります。1 階と 4 階には、南部地方の伝統工芸品を扱うお店があるほか、各種展示会やライブイベントなど八戸の魅力を存分に楽しめる施設です。

☑ 八戸市三日町 11-1
☎ 0178-22-8228 ☎ 0178-22-8808
① 9:00~21:00 (子どもは 9:30~16:30)
(12月30日・1月2日・3日は 10:00~18:00)
☑ 毎月第 2 火曜日 (祝日の場合その翌日)、
12月31日・1月1日



1~3 階には、八戸の魅力を凝縮した展示がたくさん。

バスの一乗車券を利用してこんなところも行ってみよう！ 青森県内の国宝 3 つすべてが八戸市に！ぜひその目で国宝をご覧ください。



八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

優れた縄文文化を発信し、埋蔵文化財の積極的な公開活用と適切な保存管理を図るため、平成 23 年 7 月に開館しました。なんといっても展示の目玉は国宝の「合掌土偶」!!



常設展示室内「風張の美」



国宝 合掌土偶

☑ 八戸市是川字横山 1
☎ 0178-38-9511
① 9:00~17:00
☑ 月曜日
(第 1 月曜日・祝日・振替休日の場合は開館)
祝日・振替休日の翌日
(土・日曜日、祝日の場合は開館)



国宝 赤系威徳兜・大袖付



国宝 白系威徳取鑑兜・大袖付

くしひきはちまんぐう 櫛引八幡宮

800 年の歴史を持ち、国宝赤系威徳兜・大袖付、国宝白系威徳取鑑兜・大袖付と国重要文化財 3 領の鎧を所蔵。あらゆる殖産興業発展の神をまつり、必勝・当選・安産のご利益が知られています。

☑ 八戸市八幡字八幡丁 3
☎ 0178-27-3053
[国宝鑑]
① 9:00~17:00
☑ 大人 400 円、中・高校生 300 円
小学生 200 円、幼児無料 ※団体は 100 円引き



お土産はもっさり！
館内で買い物が



館内でお土産を
買うのもいいかも！

7～9月のイベント情報



まることこどもはっち
はっち全館 夏まつり

7月13日(日)
10:00～15:00
はっち全館

小学生夏休み企画
きらきらキューブ工作 手作り絵本

8月8日(金)	8月9日(土)
10:30～15:00	10:00～15:00
4階 リビング	4階 リビング
[対 象] 小学校高学年	[定 員] 親子5組
[定 員] 親子15組	[材料費] 300円
[材料費] 500円	

こどもはっち おさがり DAY

9月13日(土) 9:30～16:30
4階 こどもはっち



こどもはっちでは、親同士・子ども同士の交流を深めるサークル活動を開催しています。年齢に合わせた内容や、ハロウィンパーティ、クリスマス会などの季節行事も大人気です。



リズム遊びやお絵描き遊びなど、親子でもお子様同士でも楽しく遊び学ぶことができます。

子育てサークル紹介

ばぶはっち

[対象] 0歳～1歳半 [活動日] 第2金曜日・第4日曜日

どんぐりくらぶ

[対象] 1歳半～3歳 [活動日] 第2金曜日・第4日曜日

ふたごひろば

[対象] 0歳～6歳 [活動日] 第1日曜日

※サークルに参加ご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。

こどもはっち kodomo hacchi



明るい日差しが降り注ぐ場内は、県産材を使用したぬくもり溢れる空間。遊具やおもちゃは世界中から厳選したものばかり。ふらりと立ち寄って、親子の時間を満喫してみてくださいか？

☎ 9:30～16:30

☎ 毎月第2火曜日 (年末年始 12月29日～1月1日)

☎ 100円 (未就学児は無料)

☎ 0178-22-5822

📍 <http://www.kodomohacchi.com>

※土日祝日などの混雑時には、入場制限(1時間での入替)をさせていただきます。

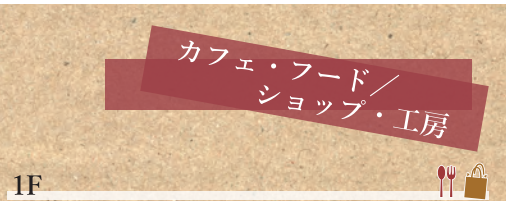
2014年5月より鯨町に工房をオープン!!

『漆／jewelry 工房 LANDPROTECT』

島守 宏和さん

2011年2月～2014年2月まで、4階ものづくりスタジオ入居

今年の5月から、漆／jewelry 工房 LANDPROTECT が、鯨町に新たな工房を構え活動を開始。
新しい工房では、彫金と漆専用の作業部屋を設けたことから、大物の制作や量産が可能になったことで、取材にお邪魔した日には、iPhone カバーをなんと100個も制作中でした。今後は、作品展示スペースも設ける予定だそうです。
はっちに入居したことで、たくさんの人と知り合い、ファンが生まれ、人と人とのつながりの大切さを実感できたそうです。現在の工房を構えることができたのも、そういった人のつながりがあったからと語る島守さん。
今後は、鯨町の自然、風土からのインスピレーションを感じながら作品を制作し、八戸を拠点に全国へ作品を発表していきたいとのこと。
9月には青森市において展示・販売会の開催や全国のクラフト市への出店を予定しているなど、今後の展開が期待されます。



1F



たまに庵のーぽ

☎ 11:00～21:00 (L.O.20:30)

☎ なし



KANEIRI Museum Shop

☎ 10:00～19:00

☎ なし

2F



Sports Café RUOTE

☎ 11:00～18:00

☎ 毎週火曜日



きたむら食堂

☎ 11:00～18:00

☎ 毎週水曜日

3F



very berry +

☎ 11:00～18:00

☎ 毎週水曜日・第4木曜日



雅ちゃんカフェ

☎ 9:00～17:00

☎ 毎週月曜日・第4金曜日

4F



工房「澄」

☎ 10:00～17:00

☎ 毎週火・水曜日



おもちゃハウスくれよん

☎ 10:00～17:00

☎ なし



かわいも・アロマひつじや

☎ 10:00～17:00

☎ 毎週火・木曜日



7the4th-HANDICRAFT-

☎ 10:00～17:00

☎ なし

毎月第2火曜日と12月31日・1月1日は全館休館日です。



貸出施設紹介
Part1 音のスタジオ

楽器演奏等ができる防音室。

ドラムセットやキーボード、マイク、アンプ等を備え、バンド練習に最適です。

2階のシアター2とあわせて借りることも可能なので、本番前の練習にもご利用いただけます。

※楽器等の使用には、別途使用料がかかります。

【使用料の一例】

■バンド練習 12:00～15:00 の場合	
施設使用料 600円	
ドラム使用料 900円	
ギターアンプ・ベースアンプ使用料各 600円	
マイク使用料 300円	
パワードミキサー 600円	合計 3,600円
■ギター練習 19:00～21:00 の場合	
施設使用料 400円	
ギターアンプ使用料 400円	合計 800円

音のスタジオ利用者による
コンサートも開催!!



音のスタジオ・Lesson I コンサート

貸出施設「音のスタジオ」を利用している方々による、コンサートステージを開催!

【開催日】

9月14日(日) 開演 15:00



ストリート投げ銭ライブ in はっち

水曜日の夜、はっちがストリートライブ会場に変身!! プロ・アマ問わず多彩なジャンルの音楽をお届けします。出演者も募集中!!

☎ たまに庵のーぽ 0178-43-3937

本のまち八戸

八戸市では、平成26年度から、読書を通して豊かな人生を過ごすことを目指す「本のまち八戸」構想に取り組んでいます。赤ちゃんと保護者を対象とした「ブックスタート事業」「小学生のための「マイブック推進事業」」など、多彩な取り組みを展開していきます。

一箱古本市 出展者募集中

【募集締切】 7月20日(日) 必着

【応募方法】

応募用紙に必要事項を記入して、郵送または持参。メール不可。

※応募用紙は八戸市のウェブサイトからもダウンロード可能です。

【開催日時】 9月20日(土) 10:30～16:30

【会場】 1階 はっちひろば

【参加料】 無料

【定員】 20組程度 ※書類選考あり

【参加条件】

- ・当日会場で店番のできる方。
- ・18歳以下の方は保護者同伴。
- ・転売や営業目的での参加は不可。

一箱古本市を
ご存知ですか？

一箱古本市は、本好きな皆さんが「1日だけの古本屋さん」になって、それぞれ一箱分の古本を販売するフリーマーケット形式のイベントです。
一つの箱にぎゅっと思いを詰め込んで、売る人も、お客さんも本の持つ魅力にじゅりはまること間違いなし。本とのつながり、人とのつながりを楽しむイベントにあなたも参加してみませんか？
※このイベントは、平成17年から東京の谷中根津千駄木で行われていた「不忍ブックストリートの一箱古本市」を参考にしている。

<http://bsbs.janzen.org/>



漆／jewelry 工房 LANDPROTECT

☎ 八戸市鯨町字上盲久保 22

☎ 〇お問い合わせください。

☎ 080-1829-4264

📍 landprotect.jp



爽やかな笑顔の島守さんの手から生み出される作品は指輪(写真右)やピンバッチ(写真左)などのアクセサリーから、箸や iPhone カバーなどさまざま。作業は全て手作業。緻密な作業から、漆塗り独特の美しい風合いができる。



2014年4月より八戸市公会堂でオープン!!

『里山夢食堂』 赤坂 美千子さん

2011年2月～2014年3月まで、2階食のもののづくりスタジオ入居

健康づくりに役立つ食事、郷土の旬の料理が味わえるお店。青森県産、特に地物の野菜中心で、手づくりにこだわっています。
八戸前沖さばを使用したオリジナルのサバだしラーメンも引き続き提供。昔からのお客さまの要望により、4年ぶりにチャイハンも復活。
はっちの常連さんにも来てくださり、なかにはほぼ毎日来店される方も。はっちと比べ、若いお客さまが増えたことで、一層おいしい料理を作らなければと意欲を燃やしています。
商品が完売したある日、空腹で倒れそうな女性がか来店し、なんとか作ったのはおにぎり1つ。後日、グループの先生がお礼に来てくださり、自身も感激したという印象的なエピソードも。「はっちにいたからこそここまで続けて来られたので、これからもお客さまに喜んでいただけるような食事づくりで、未永く愛されるお店にしたい」と語る赤坂さん。公会堂でも、はっちで開催していたさばうち教室やパンづくり教室などの独自のイベントを予定しています。

里山夢食堂

☎ 八戸市内丸1丁目1-1 八戸市公会堂内

☎ 11:00～18:00 (ランチは 11:00～14:30)

☎ 不定休(お問い合わせください)

☎ 0178-24-3425